

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	○	農・林・水産業	○
			地域医療、福祉・介護、教育		観光・交流	
			地域コミュニティ・集落再生	◎	環境	
			地域交通・情報通信		まちづくり	◎
ふりがな		みその しんいちろう				
氏名		御園 慎一郎				
所属	名称	地域活性学会				
	役職	会長(第7期、第8期)				
連絡	住所	(非公開)	〒 -			-
		(非公開)	-			-
	連絡先	(非公開)	E-mail misonoan[アットマーク]za2.so-net.ne.jp			
		(非公開)	TEL -	FAX -		
連絡方法		E-Mailでお願いします				
略歴		内閣官房内閣審議官(地域再生担当)、総務省大臣官房審議官(財政制度・財務担当)、地方公営企業等金融機構理事などを歴任した。内閣府在籍時に地域活性学会を発意し、大学に呼びかけ、同学会を創設した。第7期(2021～2022年)、第8期(2023年～2024年)の会長に就任した。地域活性学会は会員規模が1000人を超える最大規模の研究学会である。特に御園会長が主導して実務家研究者の育成に貢献しており、査読論文や博士論文の指導を行っている。また高校生まで会員資格を広げ、研究大会での高校生の発表が行われた。顔の見える学会づくりを進め、学会員の紹介サイトの公開などほかの学会に見られない活動を進めている。地域活性学の確立などの研究委員会の創設を進めている。				
著作・論文等		地域再生システム論―「現場からの政策決定」時代へ 地域を変える、日本が変わる―愛知ルネッサンス計画 電子自治体―その歩みと未来 特区・地域再生のつくり方 地方公務員の給与その他の勤務条件(シリーズ'80年代の地方自治)				
取組概要		豊岡市の芸術文化観光専門職大学を中心会場として、第15回地域活性学会研究大会を開催した。テーマは「小さな世界都市、豊岡の挑戦」です。大学教員の毎年の研究内容も学会誌へ掲載された査読論文の本数で行われます。大学内では評価していません。サイエンス誌に掲載されたとよくニュースとなりますが、評価は外部機関の場合が多いです。掲載本数を大学は求めています。このため、研究大会では大学教員であっても真剣な議論が行われています。また、大学院の博士課程に入学するためにも研究学会の存在は大きいです。大学院博士課程に入学しませんか?大学院博士課程の授業はオンラインでよいです。東京に住んでいながら、地方大学大学院博士課程に入学を果たし、60代で博士を取得した方もいます。学び直しが大切な時代となっています。博士課程への入学の契機は学会の研究大会にあります。大学教員と知り合うきっかけを作るのです。地域活性学会の会員の指導を受け、40日間で博士論文を完成させた				

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	元市役所職員もおります。大学院博士課程への入学は学会の査読論文があれば大学、大学院修士課程を飛ばして入学が可能です。ぜひ、博士課程への挑戦も考えてください。		
メッセージ	<p>学会がスタートした2008年時点においても地域社会は少子高齢化、人口減少、過疎化の進行という厳しい状況の下で様々な課題を抱えていました。10年の月日を経た今日もこれらの状況は一層深刻さを増しています。高齢化による労働力不足は耕作放棄地の増加や森林の荒廃につながっています。地方の介護をはじめとした労働力不足も見逃すことはできません。これら従来から指摘されていた状況に加えて毎年のように繰り返される降雨水害をはじめとした自然災害は改めて地域コミュニティの力の再構築の必要性を訴えているかのように思えます。また、東日本大震災に見舞われた東北地方の復興にはさらに長い道のりが待っています。そのような状況に加えて新型コロナウイルスによるパンデミックが全世界を震撼させています。より困難な状況を迎える中で、地域活性化の取組みはより重要になってきています。地域の活力を取り戻すためには地域に関わる皆さんの叡智を結集することが求められています。これまでの延長線上ではない発想で暮らしや働き方、さらに社会のあらゆる面での見直し、立て直しが必要です。このための研究、努力、活動の一つ一つが我が国を立ち直らせる土台を作ることにつながります。特に実務家研究者は、その多くのみなさんが困難な現場に直面している方々です。研究者、地域住民、行政の相互の触媒として機能できる存在です。地域活性学会は実務家研究者を支援し、地域住民、研究者、行政とともに実践活動も展開する、地域活性学会はそんな役割を担った学会です。住民のみなさん、地域の活性化に関心のある研究者の皆さん、実務家研究者の皆さん、行政の担当者の皆さんをはじめ多くの皆さんとこの地域活性学会で地域社会のあり方、未来を語り合いたいと思います。</p> <p>●実務家研究者応援サイト <a href="https://chiiki-kassei-jk.com/">https://chiiki-kassei-jk.com/</a></p> <p>●顔の見える学会を目指して <a href="https://chiiki-kassei-jk.com/branch/">https://chiiki-kassei-jk.com/branch/</a></p>		
関連ホームページ	<a href="https://www.chiiki-kassei.com/">https://www.chiiki-kassei.com/</a>	活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。